



今日は栗津公園へ行き、雪遊びをしました！広い場所で何度もそり滑りをしたり、友だちと雪合戦をしたりと思う存分、身体を動かしていましたよ。



保育室の絵本棚にある“冬の図鑑”を見ながら、「雪の結晶見てみたいね」と話しをしたり、自由帳に雪の結晶を描いたり、雪の結晶に興味津々の子どもたち。雪が降るたびに、黒色の画用紙の上に雪をのせて顕微鏡で覗いたり、虫眼鏡を使ってじっくりと見てみたりしてきました。「もう少しで見れそう！」「これかな？」と思うことはありましたが、なかなか雪の結晶を綺麗に見ることが出来ません。そこで、“雪の結晶を見るためにはどうしたらよいか？”をお家の人と一緒に調べてきてもらいました。

今日は、その中でもすぐに試すことが出来そうな『黒色のフェルトの上に雪を置いてみる』ことをしてみました。早速、フェルトの上に雪を置いて覗いてみると…？「なんだか、見えそうだけど見えない！」「ダイヤモンドみたい！」「キラキラしてる🌟」という声があがりましたが、図鑑に載っている写真のような綺麗な雪の結晶を見る事はできませんでした。

他にも『冷凍庫の中にガラス瓶を入れる』など様々な方法を調べて来てくれたので、試してみようと思います♪

